

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和3年1月25日
横浜市立藤塚小学校
学校だより2月号
TEL (351) 2314
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

よりよい学びへ向けて

副校長 川村 良児

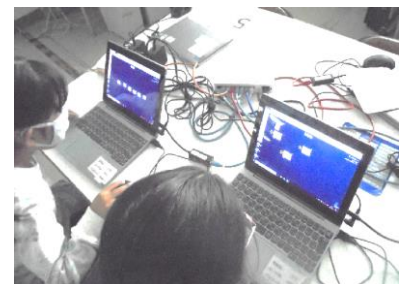
1月に入り寒さの厳しい日が続いており、春が待ち遠しい限りです。今年の立春は2月3日です。立春が2月3日になる年はなんと124年ぶりだそうです。

立春の前日を節分とし、豆を食べたり撒いたりする風習があります。昔は季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると考えられていて、それを追い払うために行われてきた行事だそうです。豆を撒き、撒かれた豆を年齢の数だけ食べると体が丈夫になり、かぜをひかない。また、鬼にまめをぶつけることにより邪気を払い、一年の無病息災を願うと言われています。

日本では節分に限らずさまざまな風習が継承されています。お正月には、しめ縄を飾り、門松を立て、鏡餅を供える。おせち料理やお雑煮を食べる等、どれも一年の初めに福を呼んだり、健康に過ごすための願いを込めたりする風習です。他にもたくさんの風習がありますが、どれも大切にしていきたい日本の、また、地域毎のよき伝統文化であると思います。

さて、話は変わりますが、横浜市では、文部科学省が掲げる「GIGAスクール構想」を受け、「横浜市におけるGIGAスクール構想」が策定されました。本校でもICT環境の整備やクラウドサービス等を活用した教育環境の充実に向けて準備を進めています。12月末には「ロイロノート・スクール」を使用する際の提出カードの返信にご協力をいただきましてありがとうございました。今後、4月からの実践に向けて、校舎内の環境整備や一人一台の端末(ipad)の準備が3月末までになされます。また、令和3年度以降のICTを活用した学びの本格運用に向け、Googleが提供する教育機関向けの「G Suite for education」(クラウドサービス)を利用するためにGoogleアカウントを配付します。

先日、4年生が「ロイロノート・スクール」を利用し、意見をまとめてみんなで共有したり、アンケートをとって数を集計したりする活動を体験していました。思っていたよりも子どもたちの飲み込みは早く、担任やICT支援員の説明をすぐ理解して操作をしている姿に感心しました。また、子どもたちの興味・関心はとても高く、意欲的に取り組んでいましたのでさまざまな学習場面での効果的な活用が期待できると感じました。



「GIGAスクール構想」は、子どもたちが抱える背景、取り巻く環境、課題の多様化に対応し、一人ひとりの資質・能力を育成するためにICTを活用していくものです。詳しい方針、活用内容、実施時期等につきましては、後日お知らせいたします。

今後も日本古来のよき伝統を大切にするとともに、新しい学習スタイルと合わせて一人ひとりのよりよい学びを目指してまいります。ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。